

### Mサポセミナー リアルな助成金の活用

～その申請書 伝わりませんか？～

市民活動団体の資金調達は、課題となるところですが、今回は助成金申請時の申請書の作成方法についてのセミナーを開催します。それぞれの申請書を事前に講師の先生にチェックしていただき、講義とワークを行います。

- 講師：NPO法人CANPANセンター 代表 山田泰久氏
- 日時：5月21日（日）13：30～16：30
- 会場：Mサポ会議室（参加費無料）
- 対象：NPO法人、ボランティア団体、市民活動に関心のある人
- 申込方法：①申込書②助成金申請書（過去に申請済みの申請書でも可。また、申込書裏面に記入済みであれば助成金申請書は不要）①②をMサポ窓口・FAX・メールにてご提出ください。（FAXの場合は、定員に達した場合のみご連絡致します。）
- 定員：先着24人
- 申込期限：5月14日（日）



### 春のMサポクリーン活動にご協力ください

身近なことから、ちょっとボランティア、はじめてみませんか

Mサポでは環境美化、参加者間交流、企業の社会貢献活動（CSR）の機会として、前橋プラザ元気21周辺のごみ拾い、草むしりを行います。皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時：5月14日（日）8：00～9：00（受付7：30～ 小雨決行）
- 場所：「前橋プラザ元気21」北側 フレッセイ前
- 持物：軍手、ほうき、ちりとり、ごみ取トング等の清掃用具
- 申込み：不要（直接集合場所へ）

### スタッフのつばやき 『新旧スタッフあいさつ』

1年間、Mサポ利用者・関係者の皆様には大変お世話になりました。私は、皆様の心の温かさを感じながら経験させていただいたことを活かし、これからも頑張ります！皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。（斉藤）

4月からお世話になっています。着物好きが高じて最近着付けを習い始めました。色々初めてばかりですが、Mサポのスタッフと共に頑張っていきたいと思っております。皆様との交流を楽しみにしています！よろしくお願いいたします。（藤井）

### 前橋市市民活動支援センター（Mサポ）

URL <http://maebashi-shiminkatsudo.jp>

e-mail [21@maebashi-shiminkatsudo.jp](mailto:21@maebashi-shiminkatsudo.jp)

発行日：平成29年4月10日（隔月発行）

〒371-0023 群馬県前橋市本町2-12-1 前橋プラザ元気21/3F

tel.027-210-2196 fax.027-237-0810

開館時間：午前10時～午後10時（事務所は午後7時まで）

休館日：（12月29日～1月3日）※ただし、臨時に休館する場合があります

JR前橋駅から徒歩10分 車の場合、市営駐車場ご利用で4時間まで無料



### 群馬県県民生活課からのお知らせ

#### NPO法人代表者の皆さん、事業報告書等を提出しましょう

毎事業年度終了後3カ月以内に、前事業年度の「事業報告等」を県に提出してください。提出の際は、チェックリストで確認の上、一緒に提出してください。

様式等はこちら→<http://www.pref.gunma.jp/04/c1510012.html>

●問合せ：群馬県県民生活課 NPO・県民活動推進係  
027-226-2291（直）

### 登録団体情報

#### 地域づくり交流フェスタ参加団体募集

前橋市内23地区の地域づくり協議会が主催し、趣向をこらして地域づくり活動の発表や情報交換、交流を行う「地域づくり交流フェスタ」が開催されます。Mサポも協力団体として参加します。今回、地域づくり交流フェスタのステージ発表に参加して「Mサポ元気お届けたい」を伝える団体を募集します。

- 日時：6月18日（日）10：00～15：00
- 会場：前橋中央イベント広場
- 募集団体数：2～3団体（『Mサポ元気お届けたい』に登録の団体。選考）
- 申込み・問合せ：Mサポ窓口
- ※Mサポ元気お届けたい…地域の「ふれあい・いきいきサロン」や施設等で活動を行うMサポ登録団体（登録制）

### 2月・3月の新規登録団体

（3月31日現在、全登録団体数：306団体）

#### ☆上毛電鉄友の会

地域の足である上毛電鉄の末永い運行を目指してサポートする団体。上電の活性化に必要な活動等を実施する。

#### ☆群馬県持続可能な開発のための教育推進会議

教員や地域活動をしている方に対し、ワークショップや講演会を行い、新たなリーダーの人材育成に寄与する。

#### ☆日中文化交流サロンまえばし

中国語学習を通じて、地域に居住する中国語圏の人々との交流、及び支援活動に積極的に参加・協力する。

#### ☆明寿大学28会

明寿大学第43期生による生涯学習の団体。学習会や音楽会等の活動を通して地域振興・地域活性化に寄与する。



# MサポNEWS

## 2017.Apr



### NPO法人 Next Generation

高校生が主体となりNPO法人を設立

私たち、特定非営利活動法人Next Generation（ネクストジェネレーション）では、高校生が主体となり、昨年11月に設立総会を行い、今年2月に登記を済ませました。弊法人は監事を除いた12名の理事、社員が18歳以下となっており、全国的にも珍しい法人となっております。

そもそも、Next Generationは、地方の中心を担う人材を育成し、持続可能な地方都市を実現するために設立しました。群馬県の調査によると、大学進学者のうち約7割が県外へ進学、卒業時に県内へ就職するのは約3割にとどまるという事実があります。そこで、私たちは、若者自らが、行政や企業の課題解決に携われる機会を提供することにより「主体性」「発信力」「広い視野」を持ち備えた人材を創出することをミッションとしています。

今年度は、小・中学生への学習支援や、都会へ出る前の高校生を対象にインターンシップコーディネート、学生団体への支援などを展開していきます。まだ設立したばかりではありますが、一日も早く、「都会で成長して、地元に戻ってくるのが当たり前な社会」を実現するために精進して参ります。

理事長 小高 広大







Mサポふれあい祭り開催報告

こころはひとつ

小さな思いが集まって、大きく膨らんで、人と人をつなぎます。そこには優しい笑顔と楽しい空間が広がります。そんな願いのもとに、2017年2月25日、「Mサポふれあい祭り」は開催されました。登録団体55団体が参加し、一般ボランティア60名、入場者数1600名。前橋プラザ元気21の3階にたくさんの素敵な思いが集結しました。

「来て、見て、笑って、つながろう！」このテーマは3年連続で、Mサポふれあい祭りの真意を端的に謳っています。

そして、今年のスローガンは「こころはひとつ！」。Mサポに集うみなさんの思いを互いに大事にし、気遣いながら、自分の思いや笑顔を伝え、広がりつながってほしい。こころをひとつにしてMサポふれあい祭りを開催したい。そんな願いがここにあります。

Mサポふれあい祭りの企画・運営は、「自主自立をめざした市民活動を」の観点から、事務局Mサポの支援のもとに、参加登録団体の代表者が実行委員となり、実行委員会を組織してその業務にあたりました。前日準備では、メジャー片手に這いつくばりながら会場全体を1センチ単位で計測、ブース設営では渡邊部会長のもとにみんなが一丸となって椅子机やパネルを端から効率よく設営、ホールでは、渡邊部会長が作成した運営ノートのもとにみなさん協力してリハーサルまでスムーズに、ステージでは三中美術部の作成した看板が掲げられ、Mサポふれあい祭りには、一言では伝えきれないみなさんの温かい力が集結しています。

当日のオープニングでは、市民活動表彰式が行われ、山本市長は挨拶の中で「ボランティアはたくさんの親切と優しさとちょっぴりのお節介」と話され、会場のみなさん、納得の表情でした。

Mサポふれあい祭りを通して、市民活動は自主的に運営し参加してこそ意義も深まり、本当の楽しさがそこにあると知りました。そして、集い合える場所づくりや活動を支援してくれるセンターの存在がこんなにも大きく大切であることも実感しました。それも携わったみなさんの「こころがひとつ」になって「来て、見て、笑って、つながろう！」のテーマ実現のために取り組んでくださったお陰です。本当にありがとうございました。

今後も改善点をふまえながら次回開催に向けて、Mサポと登録団体のみなさんがひとつになって市民活動を推進していきたいと思っております。どうぞ、これからもご理解とご支援を賜り、市民活動の楽しさを広め、つなげていってください。よろしくお願いいたします。

Mサポふれあい祭り実行委員長 飯島 百合



Mサポセミナー 活動の資金調達

3月15日(水) Mサポ会議室にて、上毛新聞社事務局長の鎌田一郎氏を講師に迎え、「活動の資金調達 知ってる?クラウドファンディング」を開催し、29名の方に参加いただきました。

上毛新聞社の購入型クラウドファンディング「ハレブタイ」のしくみや起案の流れの説明や、事例紹介では成功例や失敗例などを交え、クラウドファンディングで成功するコツを学びました。新しいシステムであるクラウドファンディングですが、セミナーの申込みも多く、関心の高さを感じました。

また、NPO法人モバイル・コミュニケーションファンド事務局の峯岸和雄氏より助成金の説明もあり、助成側の思いや申請方法、申請時の注意点の情報提供がありました。

クラウドファンディング、助成金に共通していたのが、団体のSNSの発信について評価ポイントになっており、今後の団体の資金調達にとって重要であることがわかりました。



登録団体活動紹介パネル展

2月8日からふれあい祭りまでの18日間、団体の活動の様子を発信し、関心をよせてもらおうとパネル展を開催しました。「広瀬川緑の少年団」は、敷島公園の松ぼっくりから採取した種を育て、再び植栽し、赤ちゃん松の巣立ちを見守り、未来へ託す風景を作る活動紹介、まちづくり団体の「上州文化ラボ」は、市内に残る歴史文化遺産を紹介し、前橋・絹遺産MAPを作成、展示を行いました。他にも医療・福祉団体、社会教育団体、環境保全団体、国際協力団体、人権擁護団体など、33団体が素晴らしい活動を展示しました。多くの来場者があり、市民活動への意識を高める機会となったのではないかと思います。

また、今年も前橋市立第一中学校と第三中学校の美術部の皆さんが作品展示をし、ふれあい祭りでは、ボランティアとしても活躍くださいました。この体験が、学生の市民活動の芽を育む機会となって、前橋の未来へ繋がってくれたら嬉しい限りです。



知らねばならないチラシのコツ

2月11日(土) Mサポ会議室にて、さいたまNPOセンター理事の大工原潤氏を講師に迎え、「知らねばならないチラシのコツ」を開催し、22名の方に参加いただきました。

このチラシセミナーについては、昨年3月にも、同じ大工原潤氏を講師として「すっきり・ドッキリ魅せる、チラシデザインのコツ」と題したセミナーを開催しましたが、今回は、デザインや配色、文字の組み方に加え、著作権の知識などの講義もあり、前回よりも一歩進んだより実践的なセミナーになり、アンケートの結果をみても参加者の多くの方から、今後活動等を周知するためのチラシを作成していくうえで、大いに参考になったとの、声をいただきました。



登録団体交流会

3月25日、ロッカー抽選会終了後に行った、登録団体の交流会の参加は41団体53人でした。用意した軽食コーナーを囲み談笑し、活発な交流が行われました。

参加者からは、「初めての参加だがとても満足した、今後の活動に活かしたい」、「多くの参加者に驚いた、良い交流ができ大変有意義な時間だった」との感想をいただきました。

昨年の交流会後の追跡アンケートも同時に行い21人から回答いただき、交流会のつながりからイベントに参加、協力して事業を実施した団体は、10団体ありました。

交流会の結果が把握できたことは、センターにとっても有意義であり、今回のアンケート結果も集約し、今後の事業運営の参考にするとともに、来年度の交流会に反映していきたいと思っていました。



協働NEWS

まえばし市民提案型パートナーシップ事業 採択事業決定

市民と行政が互いに協力して課題解決に取り組む「まえばし市民提案型パートナーシップ事業」の公開プレゼンテーション及び審査委員会が、平成29年2月26日(日)に開催され、平成29年度に市と協働で実施される事業が決定しました。

■採択事業

No.	事業名	提案団体名	担当課	事業の概要
1	赤ちゃんの力で課題解決！『赤ちゃん先生から学ぶ家庭☆婚育～結婚したくなる！を育てるプロジェクト』	ママの働き方応援隊群馬前橋校	政策推進課	若者に結婚・出産について考える機会を提供し、少子化に歯止めをかけるため、婚活に赤ちゃんとのふれあいを取り入れた「婚育プログラム」を行う。
2	赤ちゃんから学ぼう！～いのちの大切さ～事業	子育てネットワークゆるいく	学校教育課	①中学生に命の大切さや未来への希望を知ってもらうため、 ②子育て中の母親の不安や悩みを解決するため、中学校で赤ちゃんとのふれあいや妊婦体験などを行う。
3	小学校の先生方のプログラミングへの理解促進	特定非営利活動法人ブレインファーム	総合教育プラザ	2020年、小学校でのプログラミング教育必修化に合わせて、教員のプログラミングに対する苦手意識をなくすため、有識者による基調講演、集合研修を行う。
4	地域の自助・互助を高めるため、継続して地域で回想法を实践できる仕組みづくり事業	特定非営利活動法人ながいきコンシェルジュ	介護高齢課	地域の自助・互助を高めるため、昔の記憶を蘇らせることで脳を活性化させる「回想法」を活用し、地域活動の場や気軽に集える場を創出する。
5	「つながる一絆」ネイチャーキッズプロジェクト	特定非営利活動法人教育支援協会北関東	子育て支援課	ひとり親家庭の子ども達の「コミュニケーション力」「協調性」を育むため、2泊3日の自然体験プログラムを開催する。
6	市内小中学校への「心肺蘇生法と命の尊さを学ぶ授業」の導入 ※平成27年度 2年採択事業	群馬PUSH	消防局警防課	短時間で簡単に心肺蘇生法が学べる「PUSHコース」を使った「命の尊さを学ぶ授業」を小中学校で開催し、「助かる命を助けられる」人材を育成する。

平成28年度実施事業の報告会を開催します！

平成27年度に採択され、平成28年度に実施した7事業について、協働の成果を発表します。

日時：4月29日(土) 13:30~17:00

会場：前橋市中央公民館 505学習室

